

## 田舎暮らしを体験する農家民宿「いちょうの樹」

清流通信の読者の皆さん、こんにちは。今回は、四万十川源流域の梶原町に開業した「雲の上の農業体験館・いちょうの樹」をご紹介します。

「いちょうの樹」は、農林漁業体験民宿に登録され、平成12年4月にオープンした県内初の農家民宿です。

オーナーの上田知子さんは、小ナスやゼンマイ、シイタケ等の複合経営農家ですが、ハウスの老朽化や野菜価格の低迷などで、これまでの農業経営に迷いを抱えていました。そして、町の交流民泊事業で都市の子供たちを受け入れてきたことをきっかけに、にんじんが木に成る(?)と思っている子供や、田舎の暮らしを懐かしむ大人に、食と農の文化を体験し、楽しんでもらおうと、開業を決意。旅館業法や食品衛生法などの手続きや、囲炉裏やトイレの改造、布団など備品類の整備など、受け入れ態勢を整え、3年がかりで開業にこぎつけました。

地元の人との触れ合いやその土地の取れたての食材、そして、上田さん家族それぞれの知恵や技術を活かした、手作りのもてなしが人気を呼び、県内や東京、大阪などから、年間約700の方が訪れ、農業体験を楽しんでいます。

四万十川流域では、大正町に農家民宿「はこぼ」が平成12年8月に開業し、十和村でも準備が進んでいます。

農家民宿は、過疎化の悩みを抱える中山間地域において、都市と農村の交流の窓口となり、農家の収入増や生きがい、やりがいにつながるものと期待されます。

□宿泊費用：1泊2食付5000円～

□体験メニュー：山菜取り、田植え・稲刈り、野菜の収穫、川魚釣り、わらじ作り、こんにやく作りなど

●問い合わせ/いちょうの樹 上田知子 TEL.0889-65-0418(FAX兼用)

URL <http://www2.inforiyoma.or.jp/~siyaji/>

E-mail [siyaji@ps.inforiyoma.or.jp](mailto:siyaji@ps.inforiyoma.or.jp)



▲上田知子さん。家の前のそば畑で。



▲皆が集う居間に、囲炉裏を設けました。

### Topics

#### 四万十川の特産品を日曜市で売っています！

四万十川の保全や地域振興などに努める(財)四万十川財団では、その活動の一環として高知市の日曜市に出店し、観光で訪れた全国の皆さんに四万十川流域の特産品を、販売・紹介しています。

■出店日時/毎月第2・4日曜日 午前7時半～午後3時

■出店場所/高知市追手筋の土佐女子中・高校前付近(四万十川財団の旗が目印です！)

●問い合わせ (財)四万十川財団 TEL.0880-29-0200

URL <http://www.shimanto.or.jp/> E-mail [zaidan@shimanto.or.jp](mailto:zaidan@shimanto.or.jp)